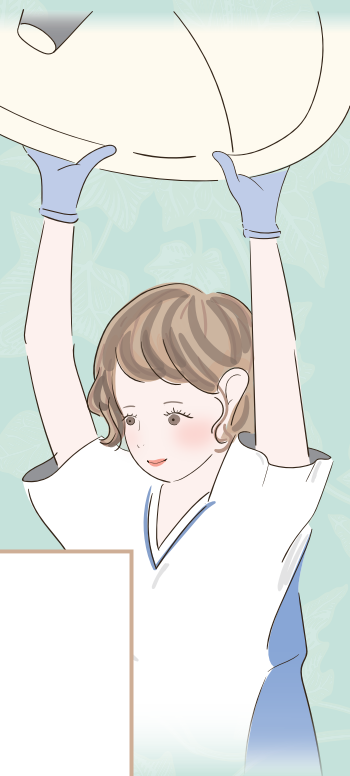




倉敷中央病院 看護部



◀ 倉敷中央病院 看護部 Webサイト



CLASSY

倉敷で、一流の看護師に



倉敷中央病院 看護部



目指す看護師像

CLASSY(一流)なひと、こと、もの

当院の看護師は、患者さんの生命・人権を尊重し、QOLの向上と自立への支援を提供しています。
本当に必要な医療・看護は何かを常に考え、技術を磨き看護に専念する姿勢を怠りません。
本質を見失うことなく自身の成長を感じながら、CLASSYな看護をCLASSYな仲間や同僚とともに
追い求めていきましょう。

新人教育



看護師として働くうえで、入職1年目は土台をつくる大切な時期。倉敷中央病院では、看護の基礎的な技術やホスピタリティを身に付ける数々の研修はもちろん、1対1で細やかな指導を行うプリセプター制度を設け、新人看護師の成長を支援しています。

プリセプター制度 マンツーマンで指導を行い 日々の業務から成長を支えます

プリセプティー

先輩がそばにいてくださるので
毎日、安心して看護を行えています

1年目では分からないことが多く、困る場面が多々出てきます。しかし、技術面だけでなく、職場の環境のことやメンタル面のことで気軽に相談することができるため、1人で抱え込むことなく仕事に臨めます。
プリセプターの先輩に限らず、ほかの先輩方も困っていたら声をかけてくれることが多く、とても働きやすく、自分自身が成長しやすい環境だと思います。

2023年入職



プリセプター

後輩の気持ちに寄り添った
細やかな指導を心がけています

私はプリセプターとして、自分が新人だった時の不安や緊張を思い出しながら、プリセプティーが安心して働ける環境づくりに努めています。
プリセプティーが自分の課題や目標を明確にできるよう日々話し合い、目標達成に向けて一緒に取り組んでいます。私は、プリセプティーにとって一番の味方でありたいと関わり、一緒に成長しています。

2020年入職

新人研修Pick UP!

採血末梢ルート研修



Point!

実践と変わらない状況を想定して練習しています。

患者さんの気持ちも体感



多職種研修



Point!

職種の垣根なく協働することを学びます。

初対面でも
緊張感は少なく



吸引研修



Point!

少人数グループに先輩が1名ずつ付き、実践的な技術や演習を教えてくださいます。

お互いに気付きを
伝えます



12Hours

看護師の1日 (二交替の場合)



8:30
お仕事開始!

情報収集・
引継ぎ



★エリア・ベアでの共有



測定・処置・部屋回り
入退院手続き対応

清潔ケア

昼食準備・介助



患者さん食事

食後ケア

カンファレンス・入退院対応

休憩



検査・手術後対応

点滴・介助

休憩



★エリア・ベアでの共有

食前準備・血糖測定

情報収集・
引継ぎ



患者さん食事

食後ケア

イブニングケア



部屋回り

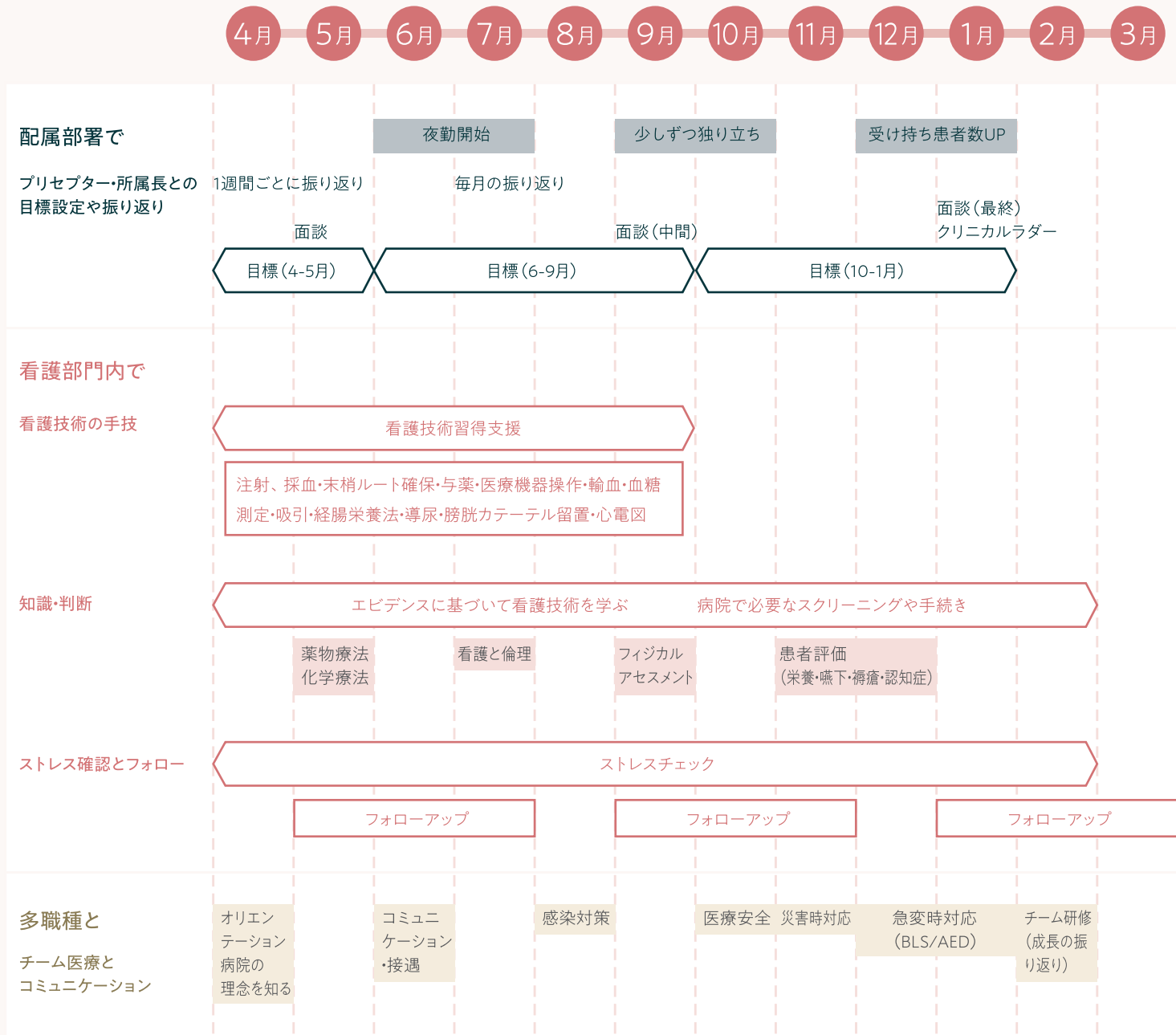
就寝支援

情報収集・
引継ぎ



20:45
お仕事終了!

一年目の学び



チーム医療



日頃の業務や院内外の研修などで得た技術や知識を共有することで、看護師一人ひとりのスキルアップに期待します。
また、カンファレンスをはじめ、部署や職種を越えた取り組みも積極的に実施し、チーム医療の強化を図っています。

チーム医療

さまざまな分野のリソースナースが
チーム医療の発展に貢献しています



ボーダレス医療チーム

さまざまな職種の医療スタッフがチームを形成し、それぞれが高い専門性を持って診療科間を横断的に活動。
より質の高い医療の提供や療養環境の整備はもちろん、スタッフへの教育にも積極的に取り組むことで、ボーダレスな医療環境を構築します。

- 緩和ケアチーム
- 褥瘡サポートチーム
- 呼吸ケアサポートチーム
- 口腔ケアチーム
- 急変時対応チーム
- 糖尿病透析予防チーム
- 抗菌薬適正使用支援チーム
- 糖尿病サポートチーム
- 栄養サポートチーム
- 感染制御チーム
- 認知症ケアサポートチーム
- 周術期管理チーム
- 嚥下サポートチーム
- 精神科リエゾンチーム
- オンコロジー・サポートチーム

地域・在宅との連携

地域との連携により、予防医療から退院後支援まで
細やかな医療を提供します

質の高い医療を行うことを目的に、近隣の医療機関や関連施設とのスムーズな連携を図り、協力しあいながら患者さんの医療にあたっています。



当院の役割

- 高度急性期医療
- 救命救急医療
- 総合周産期母子医療センター
- 地域がん診療連携拠点病院

地域医療連携の取り組み

- 看護連携を奨める会
- 地域連携パスの使用

看護師の成長



倉敷中央病院では研修プログラムにクリニカルラダーを導入。段階的な学習により、看護師一人ひとりが無理なく確実にステップアップできるようサポートします。

キャリア開発(クリニカルラダー)



ラダーI

日々の振り返りで成長を実感

研修は慌ただしい日常とは異なり、落ち着いた環境で他者の意見も聞ける貴重な学びの場です。自部署での振り返りも定期的にあり、新たな発見や実践できる看護が増えていくことを実感しています。

2023年入職



1年目を支えてくれたアイテムたち



日々の中での気づきや、次行こうことが成功できるように事前準備に調べたことなど、たくさんのメモを残しています。振り返りシートには自分の行動の反省は山ほど出てきますが、先輩からの温かいメッセージに感激することも。すべてが入職してからの努力の証です！いつもポケットにはメモとペン（いつの間にかペンが増えている…看護師あるあるです！）大切な1年目の必須アイテム♪

ラダーII 以上

継続した学びをサポート

自立して看護実践ができるようになってくると、自身の看護実践や役割から課題を明確にし、達成できるように能力を高めていきます。自身の課題に合わせて院内外の多彩な研修を活用し、自己成長できるよう学習ができます。



院内の研修体制

■ 看護と対人関係



自身の看護姿勢を振り返り、看護感を育成します。他者との関りを通じて、豊かな感性や前向きに考える力を身に付けます。

■ 分析的思考・専門的能力



看護実践の言語化に必要な論理的思考力を養います。事例を通じた総合的なシミュレーションで、症状・徴候から緊急度や状態を推論する知識・技術・態度を学びます。

■ 組織運営・リーダーシップ



ラダーに応じたチームリーダーとしての自覚や、役割を果たすために必要な知識・技術・態度を学び、自己と組織のニーズを見出す力を養います。

■ 多職種と共に行う研修



対話促進スキルを身につけます。より質の高い医療の提供に向け、チームの機能を向上させる技術やノンテクニカルスキルを高めます。

ハイレベルケアナース

専門的な知見から患者さんを笑顔にしたい



病棟で褥瘡予防を担当しています。患者さんへのより良いケアや、スタッフへの適切な指導が実践できるよう、ハイレベルケアナースを目指しました。WOC認定看護師の指導のもと、事例検討や褥瘡回診などを通して、患者さんの状態を多面的に捉えたアセスメントや、個々に合わせた介入方法が身に付きました。

褥瘡ケアハイレベルケアナース

● ハイレベルケアナース認定制度



高度なスキルを持ったエキスパートが、ロールモデルとして活躍しています。高度な技術と知識を有した看護師に与える独自の認定資格で、看護の質向上に寄与するロールモデルとして教育的指導を担います。

認定看護師

知識の普及を通じて医療の質向上を推進しています



私が救急看護認定看護師を取得して成長できたことは、フィジカルアセスメント能力が向上してきたと感じることです。そして、患者さんの身体的変化に焦点を当てた迅速な看護介入ができるようになったことです。また、認定課程や実践の場面で多重課題に取り組んできたことで、どんなに困難な状況でも忍耐力を持ち冷静に対処できるようになりました。

救急看護認定看護師